



学校だより
きたこいわ
北小岩



ホームページアドレス <http://edogawa.schoolweb.ne.jp/kitakoiwa-e/>

令和6年度
No. 3 (636号) 6月号
令和6年5月31日発行
江戸川区立北小岩小学校
校長 藤島 寿晴

運動会の変遷

最近、スーパーマーケットではキャベツの価格高騰が尋常では無いレベルになっています。数日前に見たTV報道では都内の売り場で一玉900円という白目を剥く値段で販売されていました。ピークは過ぎ、値が元に戻るとのことですが、何でこんなことに？ってその理由とは3月の冷え込みと長雨といった天候不順だそうです。また、気象庁から6～8月の予報が発表され、全国的に平年よりも気温が高くなるそうです。このような気候変動や昨年度まで続いた感染症対策の名残で、学校の運動会も変わっていかざるを得ない状況になっています。観客の入替制や種目の減少、様々な対策などにより「以前のような運動会」の光景は確実に変わりました。そして現在、「以前のような形に戻そう」という声も上がっていますが、『熱中症』リスクを確実に回避するためには、実施時期を冬にするしかありません。実際、区外ですがそのような時期に行う学校もあると聞いています。また感染症対策の制限下で数年実施してきた方法が一般的になってしまい、他の要因と相まって昔に戻らない部分もあります。例えば入場方法については、感染予防だけでなくセキュリティ面の確保でも自由な往来は無くなりました。種目の内容についても、以前は運動会の花形であった『組み体操』『騎馬戦』『棒倒し』など、接触不可や怪我防止といった複数の理由で現在では禁止になっています。名称も運動会からスポーツ大会といった形に変更する学校もあります。そういえば、10月10日は昔『体育の日』で1964年の東京五輪開会式の日を記念して制定されましたが、いつの間にか『スポーツの日』に代わっていましたね。とまあ人間は変化した際には違和感や拒否感を感じるのですが、知らぬ間に順応というか慣れというか特段意識しないで過ごせるようになる生き物なのです。そして時代の移り変わりに応じて、これからも運動会は変化をしていくのだと思います。

北小岩小学校が誕生して70回目の運動会を明日、6月1日(土)に挙げる予定です。子供たちの運動する姿を発表する会として、会場にお越しの方々にはご不便をおかけするところもありますが、ぜひご覧頂き、一生懸命な子供の様子を楽しんでいただければと思います。